

2025 年 6 月 14 日－令和 7 年度 第 2 回 グアム日本人学校 定例理事会議事録	
時 間：午後 5 時～午後 6 時 30 分（ChST） 場 所：グアム日本人学校 会議室 出席者：小和野、時任、小林、安居、伊藤、許（議事録 上敬称略） （オンライン参加）柳澤、木村、渡辺 （オブザーバー）福士	欠席者：武石 議 長：小和野 記 録：渡辺

1. 報告事項

1.1 財務・予実採算報告【資料 1.1_予実管理表 参照】（時任）

- 5 月実績の報告があった。

1.2 プレジデント報告【資料 1.2_プレジデント報告 参照】（時任）

- 全日制の体験入学が 11 名在籍している旨の報告があった。また全日制において国際学校としての枠組み作りに関して 2 つのタスクフォースが立ち上がったことが報告された。
- 幼稚部に関して宮城教育大学からの実習生が 2 名在籍している旨の報告があった。
- 日本語会話について、第 1 回目の旅行がトラブルなく終了した旨の報告があった。
- 高校生コースが設立され 2 名生徒が集まったことが報告された。
- グアムの企業より出張による日本語会話クラス開催の打診を受けている旨、報告があった。
- 生徒数の今後の変動について説明があった。6 月末までに補習校、幼稚部から計 3 名が転出。7 月に 6 名転出、8 月に 2 名の転入が見込まれると報告された。
- 今年度の友達ランの第 1 回の実行委員会が開催されることが報告された。

2. 討議・審議事項

2.1 ①FEMA 援助金を活用した修繕工事の着手について（時任）

- 時任プレジデントより FEMA 援助金を活用した修繕工事の今年度中の着手について提案があった。
- FEMA とは 2023 年の台風による学校設備被害に関する補助を要請してきた。このたび以下の補助がされることが FEMA より通知された。

- FEMA による援助総額：\$231,990.79
- FEMA 援助金（Federal Share 90%）：\$208,791.72
- 学校負担分（Local Share 10%）：\$23,199.07
- 主な修理認定箇所：屋根の修繕、教室床の張替え、体育館のシャッター

- プロジェクト期間は2025年12月31日まで

- 審議事項採決 → 全会一致で可決された（小和野）

2.1 ②PMの業務委託について （時任）

- FEMA の支援を受けたプロジェクトを遂行するため、プロジェクトマネージャ業務委託について提案がされた。
- 委託理由は以下のとおり。
 - FEMA 援助金の払い戻しを確実にするため、すべての調達・契約プロセスが FEMA 規定およびプロキュアメントポリシーに準拠している必要がある
 - FEMA への払い戻し申請時に、調達手続きが適正に行われたことを客観的に示す記録・文書の整備が求められるため
 - 学校関係者のみで対応する場合、公平性や透明性の確保に関して外部からの疑義を招くおそれがあるため、外部の専門家を関与させる。
 - 書類不備や申請遅延のリスクを回避できるため
- 審議事項→ 2 社の提案があり、対応可能な業務範囲および委託費用がリーズナブルな Construction Contract Specialists LLC（Nickolas Florez）に委託することが可決された（小和野）

2.2 FY25 KPI 内容確認について （時任）

時任理事より内容に付いて説明があり、了承された。

3 その他

3.1 人事関連 （伊藤）

伊藤理事よりプレジデントの評価項目に人事管理に関する項目追加する旨の報告があった。

3.2 PTA（全日制）報告 （柳澤）

以下の報告があった。

- 運動会の準備が順調に進んでいること、フォトブックが順次配布されていることの報告があった。

3.3 PTA（補習校）報告 （安居）

- オリジナル T シャツの販売がされたことが報告された。

4 次回開催

2025 年度 第 3 回 JIAG 理事会及び年次総会 7 月 12 日（土）17:00～